



令和2年8月9日
海上保安庁

海上保安庁職員の国際緊急援助隊専門家チームの派遣について (モーリシャス沿岸における油流出事故に対する国際緊急援助隊の派遣)

1 概要

現地時間令和2年7月25日(土)、モーリシャス共和国沿岸で座礁した、ばら積み貨物船「WAKASHIO」による油流出事故に対し、同国政府からの要請を受け、我が国として国際緊急援助隊・専門家チーム(計6名)を派遣することを決定し、海上保安庁からは次の職員4名が参加することとなりました。

現地では、油防除に関する指導・助言等を行う予定です。

- ① 海上保安庁警備救難部環境防災課国際海洋汚染対策官
武智 敬司(たけち けいじ)
- ② 海上保安庁総務部国際戦略官付専門官
永田 誠一郎(ながた せいいちろう)
- ③ 第三管区海上保安本部横浜機動防除基地主任防除措置官
大塚 久(おおつか ひさし)
- ④ 第三管区海上保安本部横浜機動防除基地防除措置官
伊藤 忠邦(いとう ただくに)

2 国際緊急援助隊専門家チームは、8月10日(月)に出発予定です。

参考

海上保安庁による国際緊急援助隊専門家チームへの参加実績

- ① 1991年3月 サウジアラビア(ペルシャ湾油流出)
- ② 1997年10月 シンガポール(シンガポール石油流出)
- ③ 2006年8月 フィリピン(ギマラス島沖油流出)
- ④ 2007年9月 韓国(忠清南道沖油流出)
- ⑤ 2013年12月 フィリピン(パナイ島沿岸油流出)